

長野県の健康長寿に関する一検討

その2：長野県内の健康較差に関する要因の検討

佐々木隆一郎（長野県飯田保健所）、古川善行（長野県厚生連下伊那厚生病院）

要旨：長野県は平成12年度の平均寿命が男78.9年、女85.2年と国内有数の長寿県である。長野県内は10の二次医療圏に分かれているが、医療圏によって全死因の標準化死亡比が異なっている。そこで長野県の健康長寿に関連する要因を検討する一環として、長野県内医療圏毎の全死因の標準化死亡比と各市町村で行われている健康診査時に得られた資料とを用いて検討を行った。

その結果、全死因の標準化死亡比と喫煙との関連が示唆された。また、長野県内の医療圏による喫煙率の差には、民間禁煙ボランティア団体の活動が寄与している可能性がうかがえた。

キーワード：健康長寿、標準化死亡比、喫煙習慣

A. 研究目的

長野県内の健康格差を及ぼす要因について長野県内の10の二次医療圏別の特徴について検討し、長野県における健康長寿の要因を探る手がかりを得ることを目的とする。

B. 研究方法

①死亡状況の検討

長野県内の二次医療圏別死亡状況の検討には、人口動態統計資料に示された平成5-9年度と平成10-14年度の標準化死亡比を用いた。

②健康要因の検討

平成11年度に長野県内の120市町村が行った健康診査（健診）の受診者について、平成12年度に長野県が調査を行った資料がまとめられている。この資料には182,877人についての結果が二次医療圏毎にまとめられている。この資料に含まれている情報は、健康診査時に得られた、性、年齢階級別の、高血圧、HbA1c、総コレステロール、HDLコレステロール、肥満状況、喫煙、及び飲酒の状況等である。検討にはこの資料を用いた。

③検討方法

健康要因の検討には、二次医療圏による受診者の年齢構成の差を調整する目的で、長野県全体の年齢別の率を基礎に、全県を1とした調整異常比を計算し用いた。また、各二次医療圏と全県の統計学的有意性の検討には95%信頼区間を用いた。

なお、今回検討に用いた資料は、公表された資料であり、倫理面での問題はないと考える。

C. 研究結果及び考察

①医療圏別標準化死亡比の特徴

表1に医療圏別の全死因による標準化死亡比を

示した。

表1. 医療圏別全死因の標準化死亡比

医療圏	標準化死亡比（対県比）	
	平成5-9	平成10-14
佐久 男	90.2(1.02)	89.8(1.00)
	91.9(0.98)	94.1(0.99)
上田 男	89.7(1.01)	88.5(0.98)
	94.4(1.00)	94.4(1.00)
諏訪 男	86.7(0.98)	87.3(0.97)
	92.2(0.98)	96.0(1.01)
伊那 男	88.1(0.99)	89.3(0.99)
	93.7(1.00)	96.0(1.01)
飯田 男	84.3(0.95)	89.1(0.99)
	89.9(0.96)	92.1(0.97)
木曾 男	95.7(1.08)	98.2(1.09)
	90.2(0.96)	90.8(0.96)
松本 男	88.0(0.99)	91.0(1.01)
	96.6(1.03)	95.2(1.01)
大町 男	96.3(1.08)	93.8(1.04)
	99.2(1.05)	96.1(1.02)
長野 男	88.2(0.99)	88.6(0.99)
	95.4(1.01)	93.9(0.99)
北信 男	95.7(1.07)	97.0(1.08)
	94.5(1.00)	98.3(1.04)

（資料：人口動態保健所・市町村別統計）

今回検討した標準化死亡比をみると、平成5-9年度と平成10-14年度の二つの期間ともに、二次医療圏別の全死因の標準化死亡比は、全て100未満であり、全国より低いことが確認できた。

括弧内に全県の標準化死亡比を1とした時の各二次医療圏の比を示した。検討した二つの期間で

全県に比べて男女ともに1を超えた医療圏は、大町及び北信の二つの二次医療圏であった。逆に、1を下回ったのは、飯田医療圏だけであった。一方、木曽医療圏の値をみると、男は二つの期間ともに1を超えており、女は二つの期間ともに1を下回るという特徴がみられた。

② 医療圏別健康診査異常の特徴

表2-1 から表2-3 に10 医療圏別にみた健康診査結果の特徴を示した。

表2-1. 医療圏別健康診査の異常者の年齢調整比

医療圏	年齢調整比 (95%信頼区間)	
	高血圧	肥満
佐久 男	0.96(0.93-0.99)	1.06(1.01-1.11)
女	0.96(0.93-0.99)	1.08(1.04-1.12)
上田 男	1.09(1.04-1.14)	1.03(0.97-1.10)
女	1.12(1.08-1.16)	0.99(0.94-1.04)
諏訪 男	0.97(0.93-1.01)	0.82(0.77-0.87)
女	0.99(0.96-1.03)	0.84(0.81-0.88)
伊那 男	0.86(0.83-0.90)	0.86(0.82-0.91)
女	0.80(0.77-0.82)	0.86(0.83-0.90)
飯田 男	1.02(0.98-1.06)	0.84(0.79-0.89)
女	0.93(0.90-0.97)	0.79(0.75-0.83)
木曽 男	1.07(0.99-1.15)	0.96(0.86-1.07)
女	0.99(0.94-1.06)	1.10(1.02-1.17)
松本 男	1.08(1.05-1.11)	1.10(1.07-1.14)
女	1.06(1.03-1.08)	1.00(0.97-1.03)
大町 男	0.85(0.79-0.91)	0.99(0.91-1.08)
女	0.82(0.78-0.87)	1.02(0.99-1.09)
長野 男	1.00(0.98-1.03)	1.00(0.97-1.04)
女	1.08(1.06-1.10)	1.02(0.99-1.05)
北信 男	1.03(0.98-1.07)	0.95(0.89-1.01)
女	0.97(0.95-1.02)	1.07(1.03-1.13)

検討した二つの期間に、県全体に比べて高い標準化死亡比を示した大町医療圏と北信医療圏、逆に低い標準化死亡比を示した飯田医療圏、及び男女に差がみられた木曽医療圏について健診結果の特徴をみると、喫煙が唯一死亡状況を説明できる要因の候補として上げられるという結果であった。

表2-2. 医療圏別健康診査の異常者の年齢調整比

医療圏	年齢調整比 (95%信頼区間)	
	低 HDL-Chol	HbA1c 高値
佐久 男	0.87(0.81-0.93)	1.13(0.91-1.35)
女	0.96(0.87-1.04)	0.92(0.73-1.10)

上田 男	1.04(0.95-1.14)	0.96(0.55-1.37)
女	0.92(0.82-1.02)	0.77(0.46-1.08)
諏訪 男	1.02(0.94-1.10)	0.78(0.64-0.92)
女	0.92(0.82-1.02)	0.83(0.71-0.96)
伊那 男	0.89(0.83-0.95)	0.56(0.44-0.67)
女	0.87(0.79-0.95)	0.93(0.79-1.06)
飯田 男	0.77(0.70-0.83)	0.62(0.49-0.75)
女	0.89(0.79-0.97)	0.45(0.36-0.54)
木曽 男	0.63(0.48-0.78)	1.00(0.78-1.23)
女	0.81(0.72-0.91)	1.53(1.32-1.75)
松本 男	1.07(1.00-1.13)	1.36(1.20-1.51)
女	0.94(0.87-1.02)	1.23(1.10-1.37)
大町 男	1.46(1.32-1.60)	0.88(0.73-1.03)
女	1.51(1.33-1.68)	0.85(0.71-0.98)
長野 男	1.53(1.47-1.59)	1.27(1.13-1.41)
女	1.57(1.50-1.64)	1.30(1.19-1.41)
北信 男	1.21(1.12-1.30)	0.91(0.80-1.03)
女	1.65(1.53-1.77)	0.99(0.88-1.09)

表2-3. 医療圏別健康診査の異常者の年齢調整比

医療圏	年齢調整比 (95%信頼区間)	
	喫煙	毎日飲酒
佐久 男	1.07(1.02-1.11)	1.20(1.14-1.26)
女	1.36(1.24-1.48)	1.14(1.04-1.24)
上田 男	1.04(0.99-1.10)	0.79(0.73-0.85)
女	1.31(1.15-1.47)	0.59(0.50-0.68)
諏訪 男	1.05(0.98-1.11)	1.09(1.03-1.15)
女	1.09(0.93-1.25)	0.70(0.61-0.78)
伊那 男	0.96(0.92-1.00)	0.53(0.50-0.57)
女	0.81(0.72-0.89)	0.62(0.55-0.68)
飯田 男	0.88(0.83-0.92)	0.93(0.87-0.98)
女	0.50(0.43-0.58)	0.91(0.81-0.99)
木曽 男	1.04(0.94-1.14)	2.12(1.96-2.29)
女	0.79(0.60-0.98)	1.84(1.58-2.10)
松本 男	1.02(0.98-1.06)	1.21(1.96-2.29)
女	1.08(0.98-1.18)	1.74(1.63-1.85)
大町 男	1.02(0.85-1.20)	2.08(1.79-2.37)
女	1.50(1.06-1.95)	1.34(0.98-1.71)
長野 男	0.97(0.94-1.00)	0.96(0.90-1.01)
女	1.00(0.93-1.08)	0.77(0.69-0.86)
北信 男	1.14(1.06-1.23)	0.91(0.86-0.96)
女	1.10(0.90-1.30)	0.86(0.78-0.95)

本研究は、平成17年度厚生労働科学研究補助金「健康科学総合研究 健康関連指標を用いた健康寿命の都道府県格差の原因に関する研究」費の補助金を得て行ったものである。